JFGI 一般社団法人 日本金融ジェロントロジー協会
Japan Financial Gerontology Institute



人生100年時代の金融を、ともにつくる

認知機能の変化に伴う資産管理や金融取引への対応は、
社会全体の課題です。
日本金融ジェロントロジー協会は、金融・福祉・研究・行政をつなぎ、
安心して利用できる金融の仕組みづくりを進めています。

研究・実証から、社会実装へ

BRIDGEでは、
SIPで培った研究成果を
金融の現場へ実装
することを目指します。



当協会は、認知機能が低下しても生涯にわたって
自立的な経済活動ができる社会を目指す
BRIDGEの研究開発テーマに参画しています。

BRIDGE
研究開発とSociety 5.0との橋渡しプログラム
各省庁の施策を統合し、研究開発成果の社会実装と
イノベーション創出を推進する内閣府の施策

SIP
戦略的イノベーション創造プログラム
研究開発から社会実装までを一体的に推進し、経済成長と
社会的課題の解決を目指す内閣府の国家プロジェクト

金融ジェロントロジーの知見を活かし、社会課題の解決と制度・政策への提言に取り組みます。

次の金融包摂社会を、私たちと一緒につくりませんか。

法人会員募集

日本金融ジェロントロジー協会

金融の枠を越えて、社会課題の解決へ

日本金融ジェロントロジー協会の取り組み

制度・政策への提言・発信

高齢社会にふさわしい金融サービスや制度のあり方を、研究と実務の両面から考え、報告書や政策提言として発信しています。

金融機関との共同プロジェクト

高齢のお客さまへの対応など、金融の現場が抱える課題を共有。ワーキング・グループや意見交換会を通じて、解決策を検討しています。

金融×福祉連携の推進

地域の福祉法人や自治体等と連携し、高齢者を地域で支える仕組みづくりを進めています。

AIツールの開発・活用

認知機能の変化を踏まえた顧客対応を支援するAIツールの金融実務での活用を目指しています。

慶應義塾大学等との協働

金融ジェロントロジーの知見や研究成果を、金融実務に活かすとともに、研修内容にも反映しています。

法人会員になると

最新の知見・情報へのアクセス

研究成果や制度・政策の動向など、高齢社会の金融に関する最新の情報を得られます。

ワーキング・グループ等への参画・情報共有

法人会員限定のワーキング・グループや意見交換会に参加し、実務課題や解決策を共有できます。

研修 人材育成のサポート

金融ジェロントロジー研修を通じて、高齢のお客さまへの対応に必要な知識を体系的に学べます。

「金融ジェロントロジスト」等の対外表示

研修を修了し、資格認定試験に合格した個人会員は、名刺等に称号を表示することができます。

法人会員の皆さまと、ともに

当協会には、銀行、信託銀行、信用金庫、生命保険会社、証券会社、資産運用会社など**43社**※の法人会員が加入しています。

単独では解決することが難しい高齢社会の金融課題に、業界や分野を越えて取り組んでいます。

※法人会員数：2026年 9月現在

会員の声

- 貴協会のリーダーシップの下、ガイドライン改正等の議論が一層前進されることを期待しています。
- 非常に意義深い情報提供をいただき、深謝申し上げます。
- 各省庁の動向を把握できる点が大変参考になっています。
- AIツールの開発状況など、最新情報の継続的な発信を期待しています。

JFGI 一般社団法人 日本金融ジェロントロジー協会

〒108-0073　東京都港区三田2－14－5－1009
TEL:03-6381-7621　E-mail: info@jfgi.jp

https://www.jfgi.jp/

協会のご案内・お問い合わせ

協会について詳しくはこちら

入会・お問い合わせは、ホームページ内の「お問い合わせ」からお願いいたします。